

調査レポート

「歯科衛生士対象：働き方やキャリアに対する意識調査」

2023年4月

デンタルサポート株式会社 マーケティング室



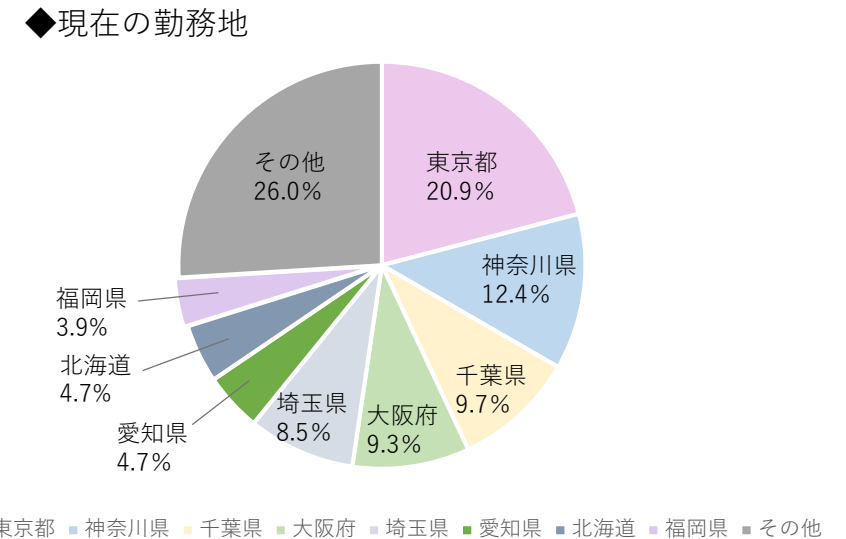
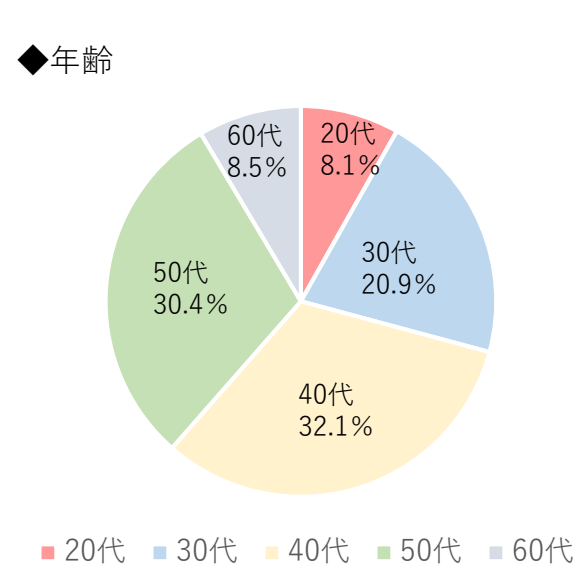
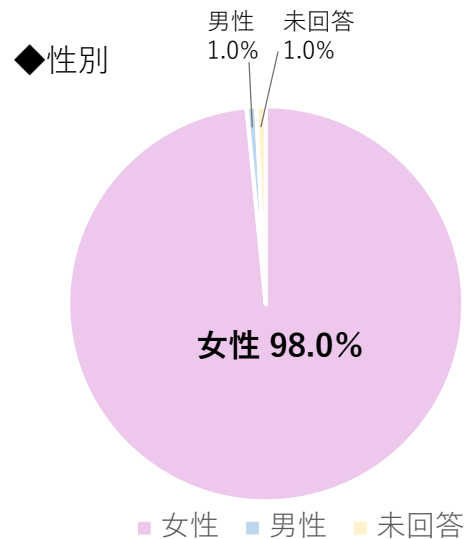
基本情報

デンタルサポート株式会社(本社：千葉、社長：草深多計志)は、全国の歯科衛生士計8,087名を対象に働き方やキャリアに対する意識調査を実施いたしました。

◆調査概要

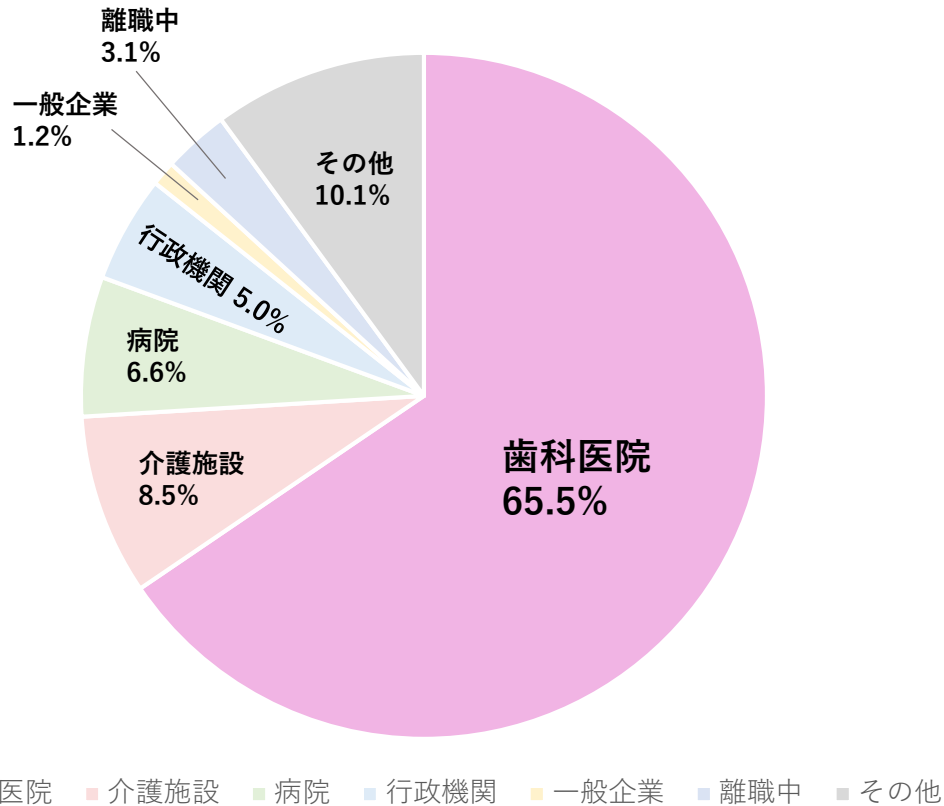
- ・調査対象者：全国の歯科衛生士 8,087名
- ・調査日：2023年2月1日～10日
- ・調査手法：WEBアンケート調査
- ・有効回答数：258名

◆回答者属性

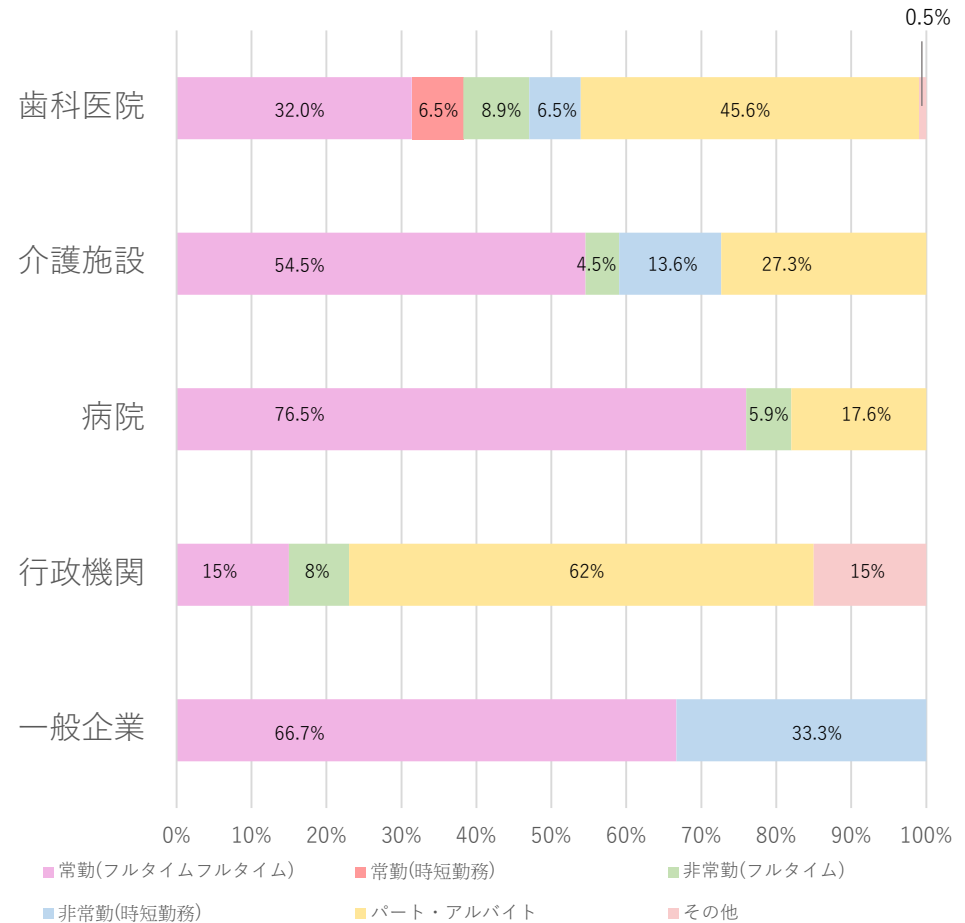


勤務状況について①

◆勤務先



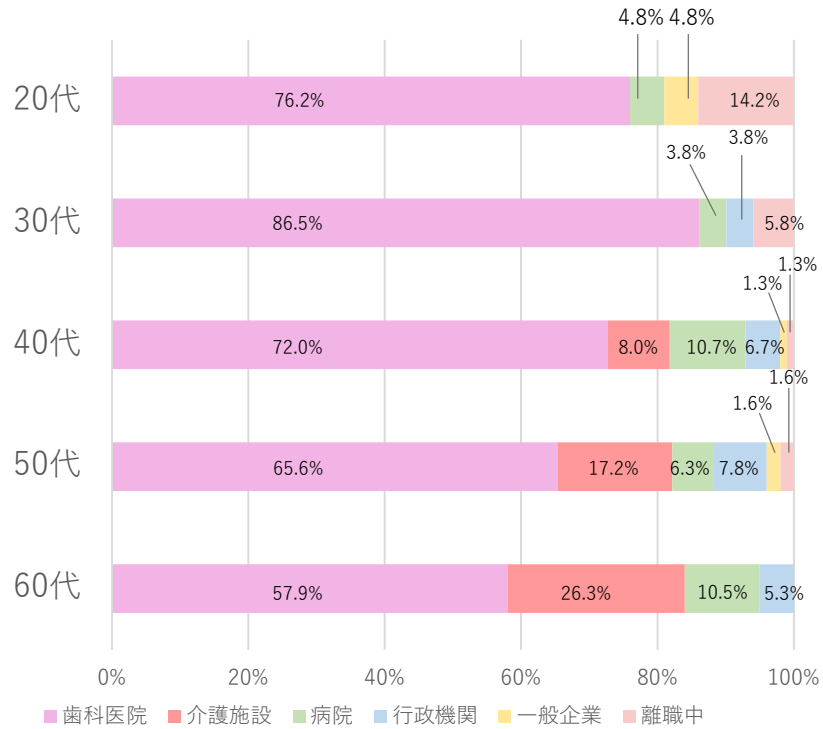
◆勤務先別働き方



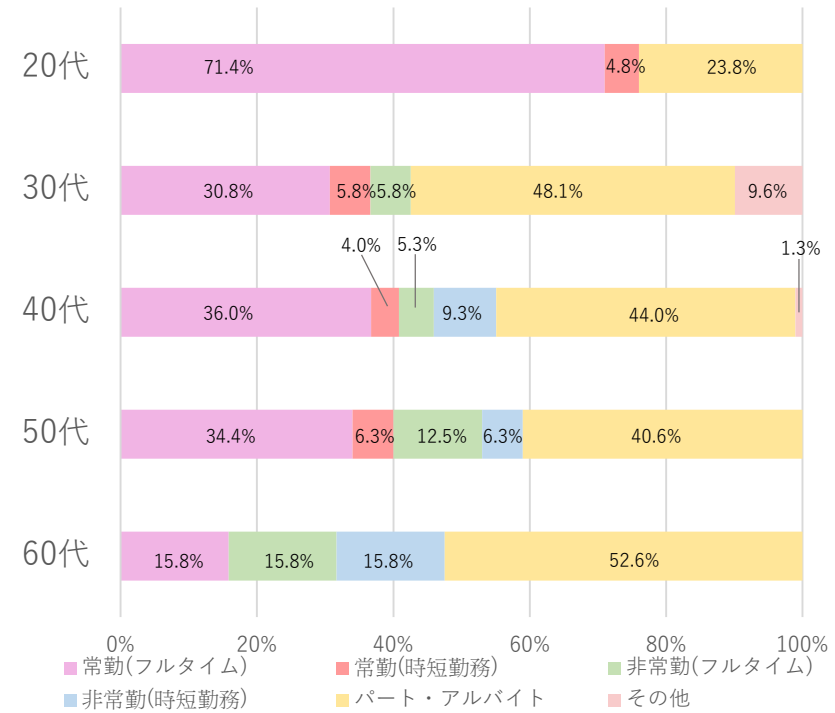
- 歯科衛生士の勤務先としては65%以上が歯科医院であった。
- 介護施設や病院での勤務はまだ少ないが、常勤(フルタイム)で業務をされる方が多い傾向にある。

勤務状況について②

◆年代別の勤務先状況



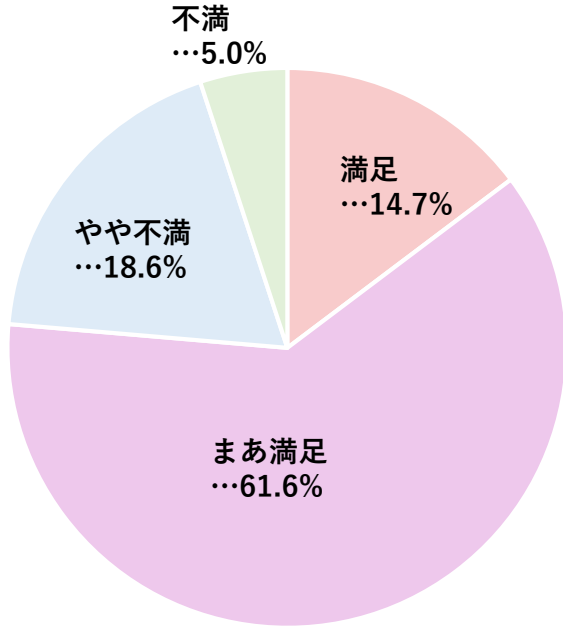
◆年代別雇用形態



- 20代・30代の歯科衛生士の中には介護施設での勤務を回答した方はいなかった。
- 20代は常勤(フルタイム)が圧倒的であるが、30代以降になるとパート・アルバイトが半数以上を占めるようになる。

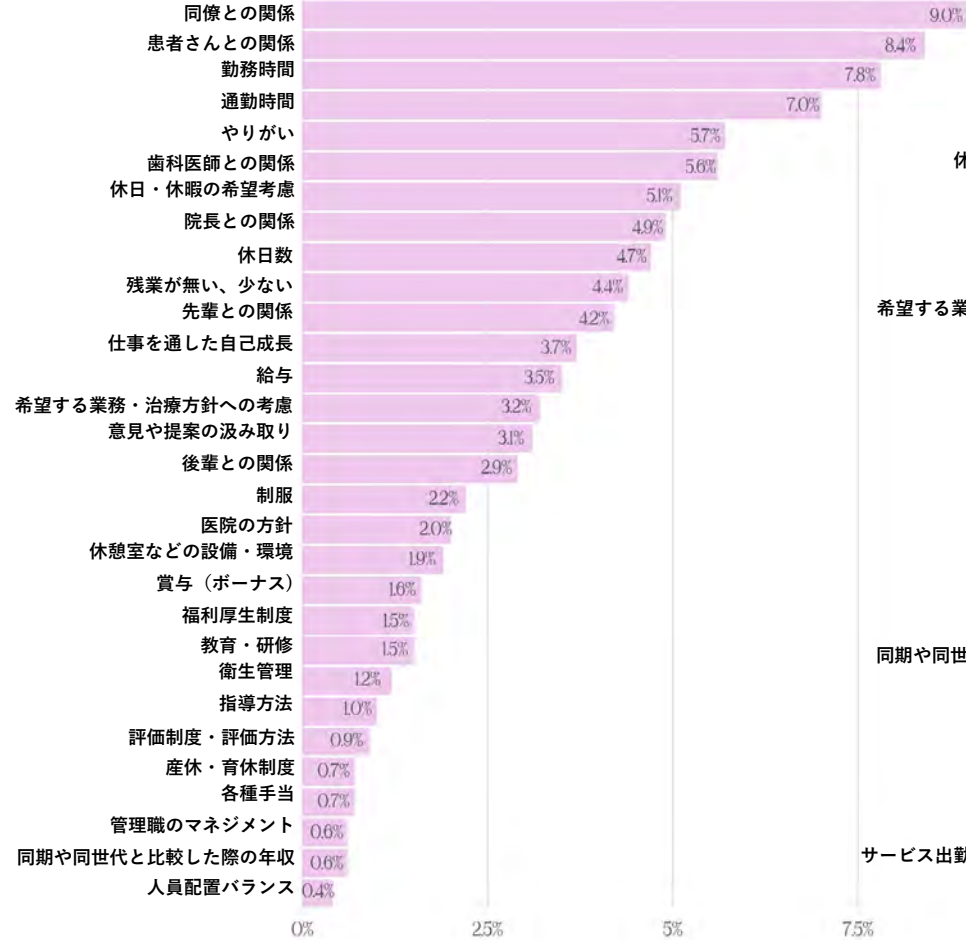
職場の満足度とそのポイント

◆現在の職場に満足していますか？

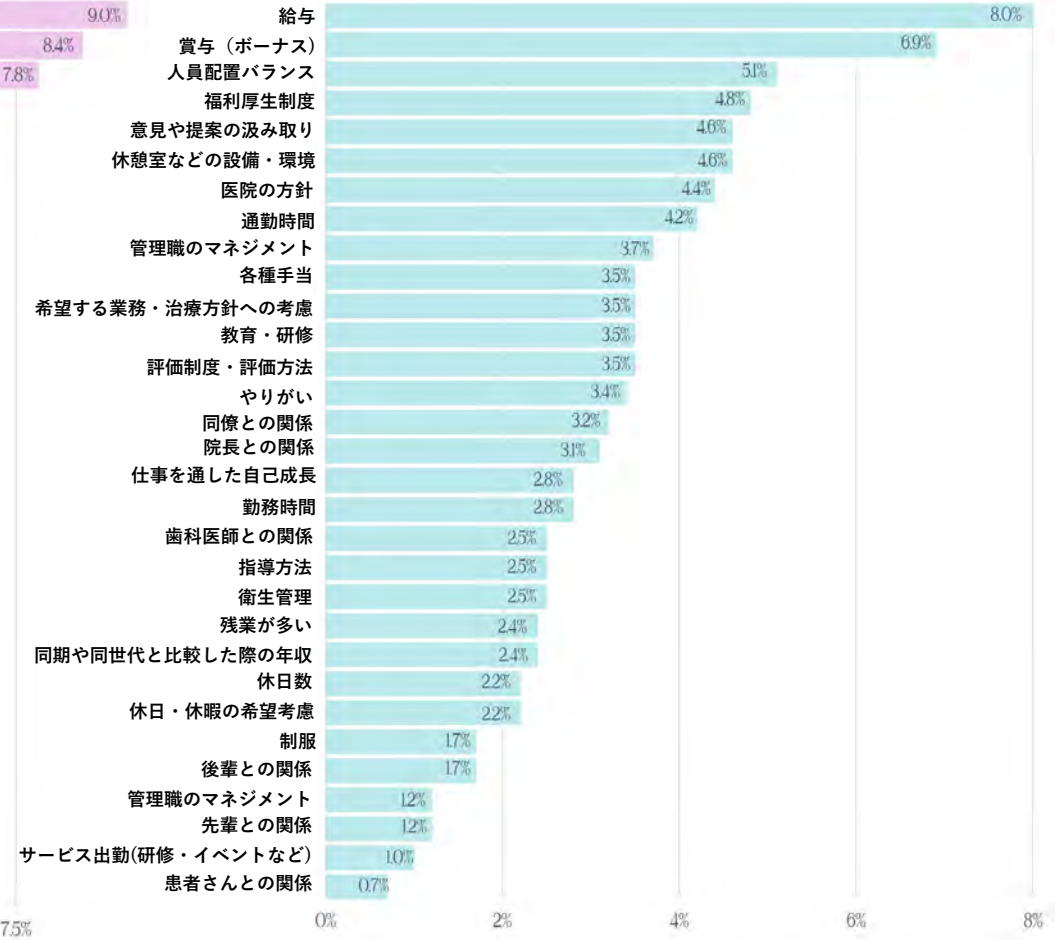


◆どのような点に満足/不満足を感じますか？(複数回答)

【満足を感じる点】



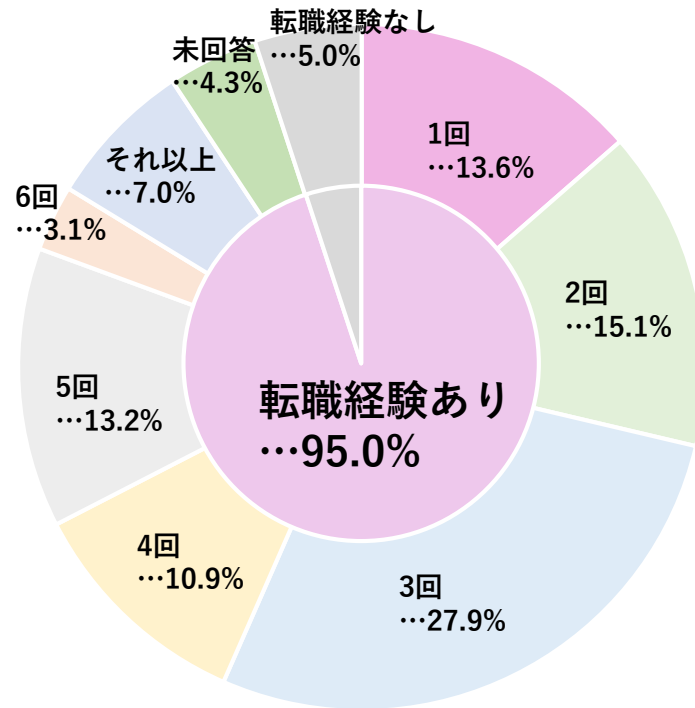
【不満を感じる点】



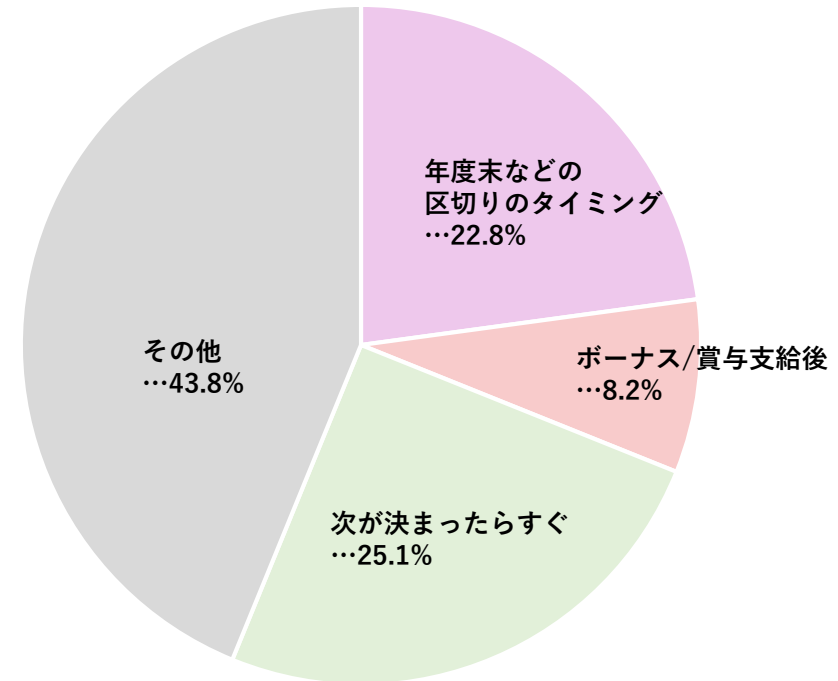
- 全体的な満足度は高く「満足」「まあ満足」で回答の7割を超える。
- 職場内・对患者ともに良い関係を保てていることが高い満足度につながり、不満の原因になりやすいのは労働条件・環境であることが分かる。

転職経験の有無と、その際の手段、時期

◆転職経験の有無と回数



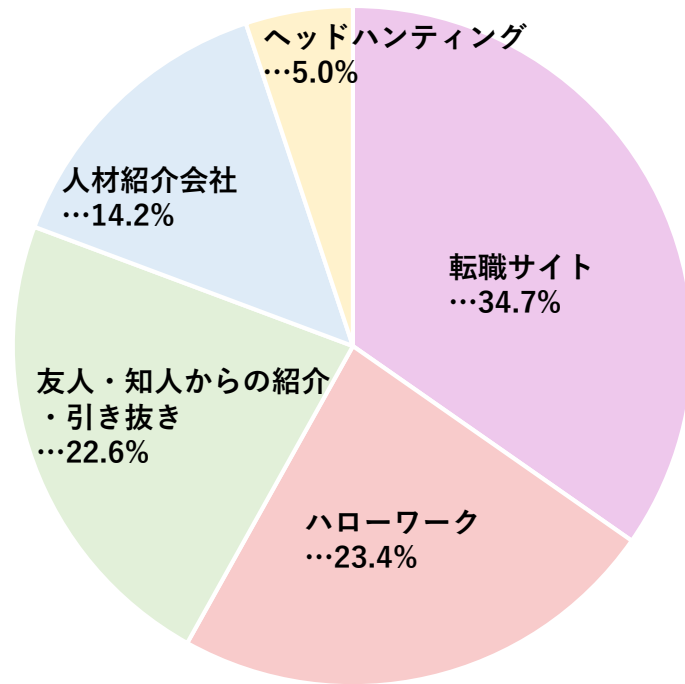
◆転職したタイミング



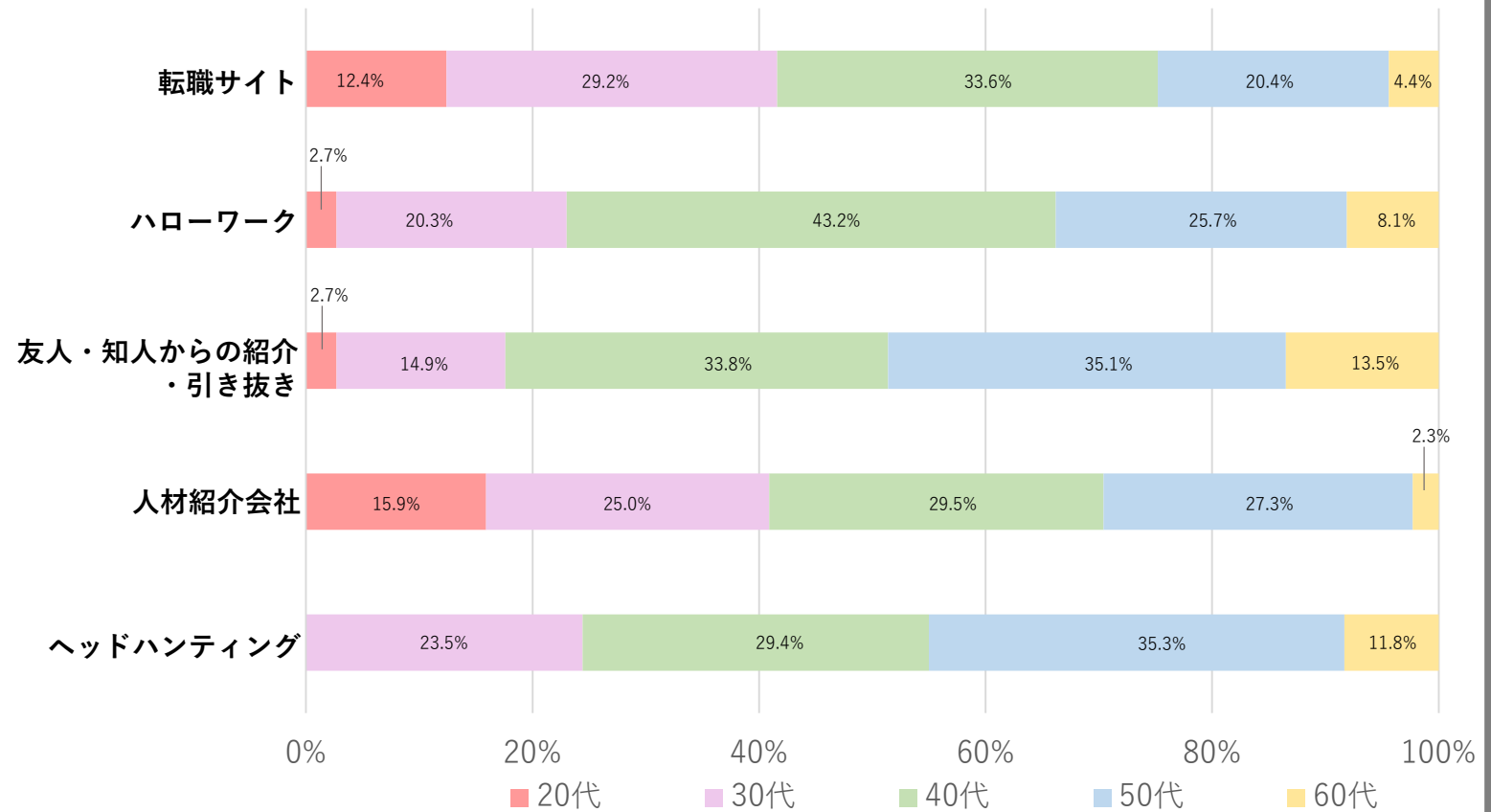
□ 転職経験ありの回答は95%となり、7回以上転職したという回答もあるなど、人材の流動性が高い職種であることが改めて分かる。

転職経験の有無と、その際の手段、時期

◆転職活動時に利用したサービス



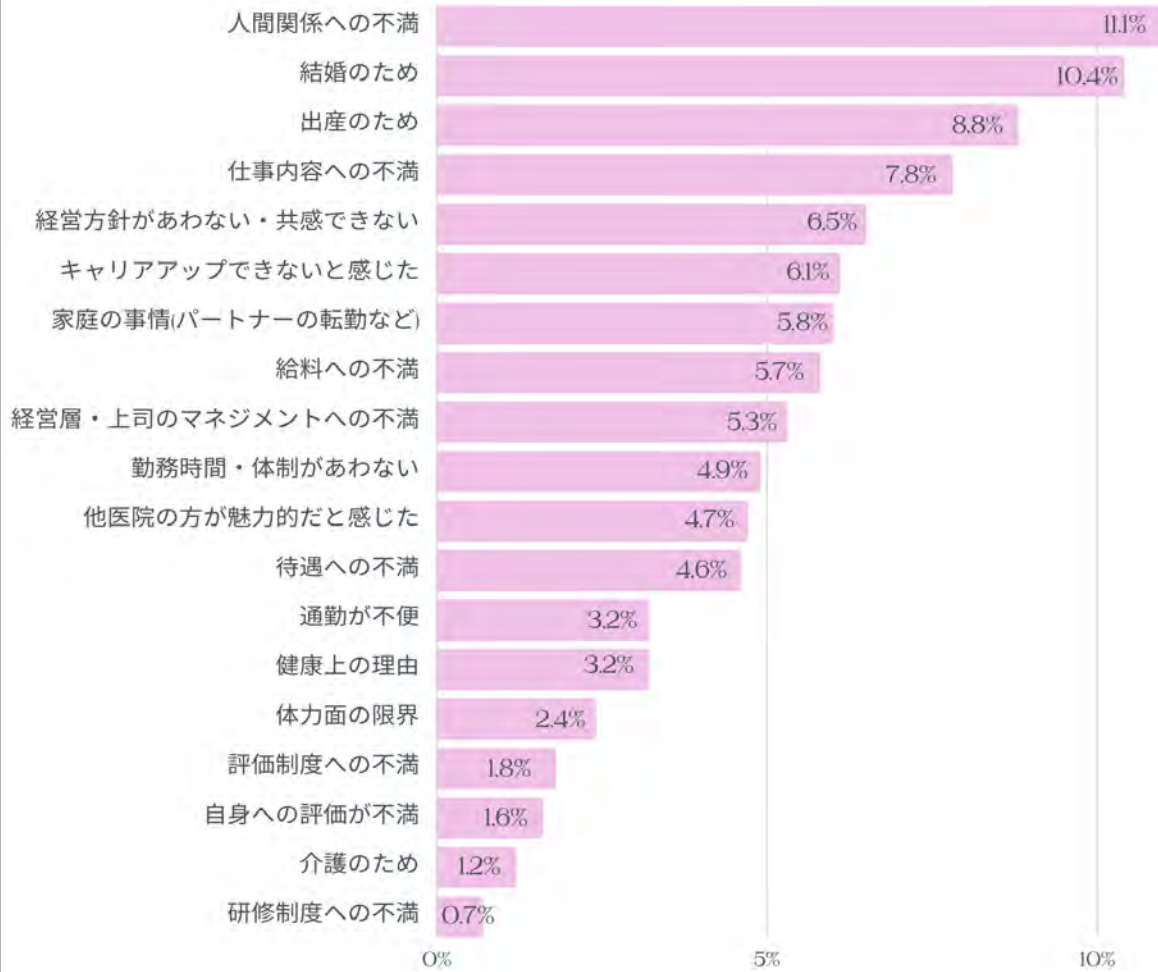
◆年代別のサービス利用状況



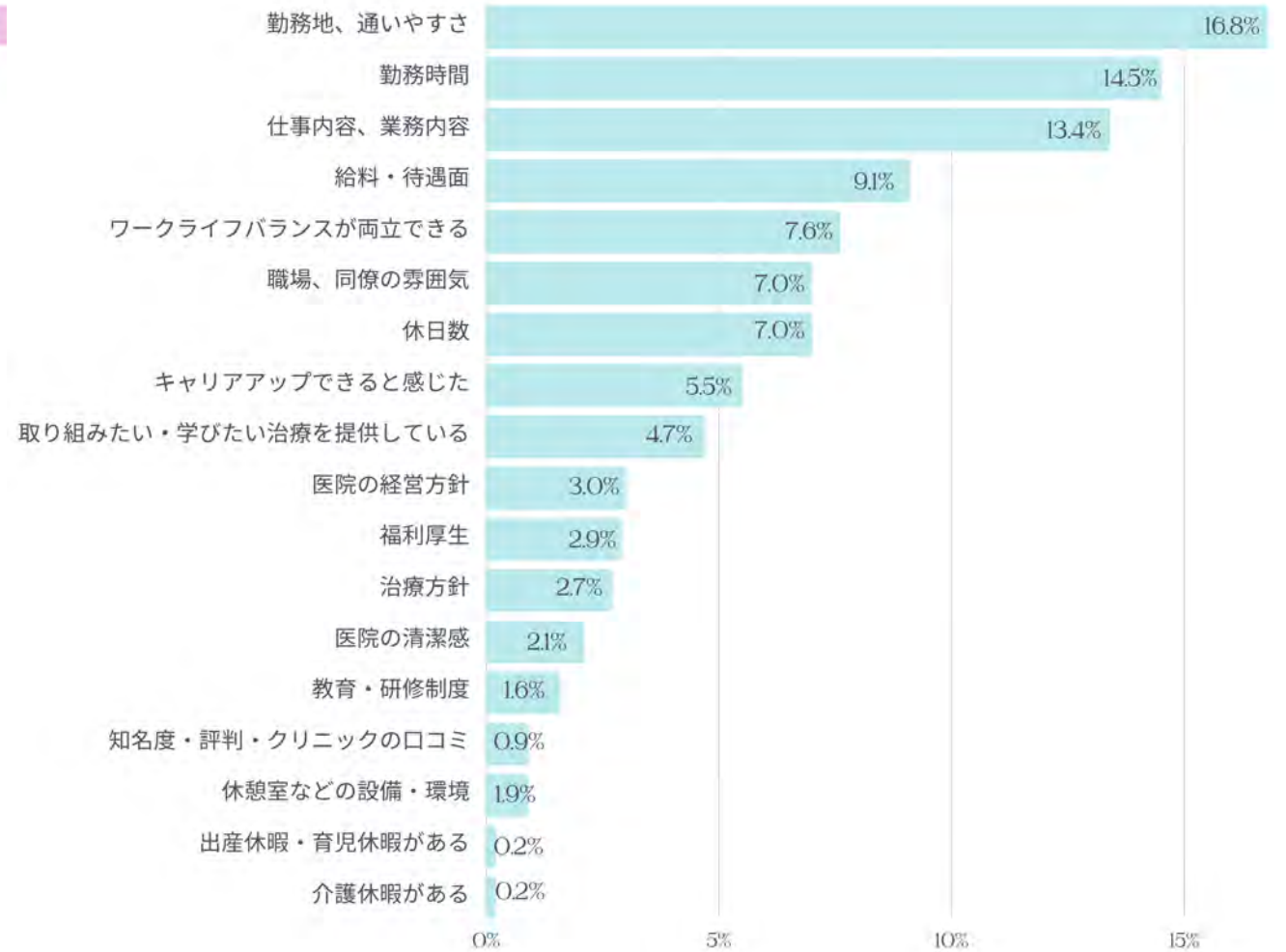
- 昨今ではエージェント型転職サイトが主流であり、サポートが手厚いことから転職時に活用したという回答が多くなったものと考えられる。
- 年齢層が高まるにつれて友人・知人からの紹介やヘッドハンティングでの転職割合が増える傾向がみられる。

退職の理由

◆前職の退職理由について、当てはまるもの(複数回答可)



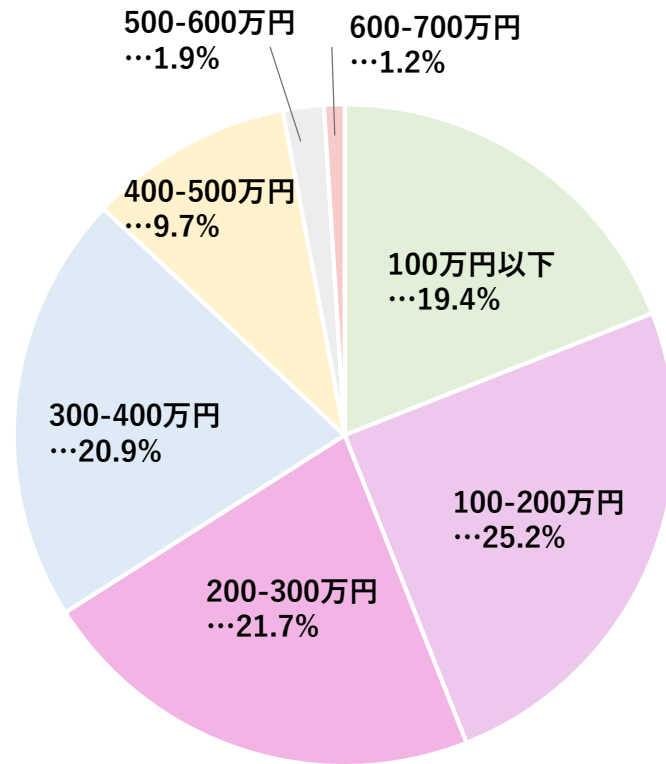
◆現職を選んだときに重視したポイント(複数回答可)



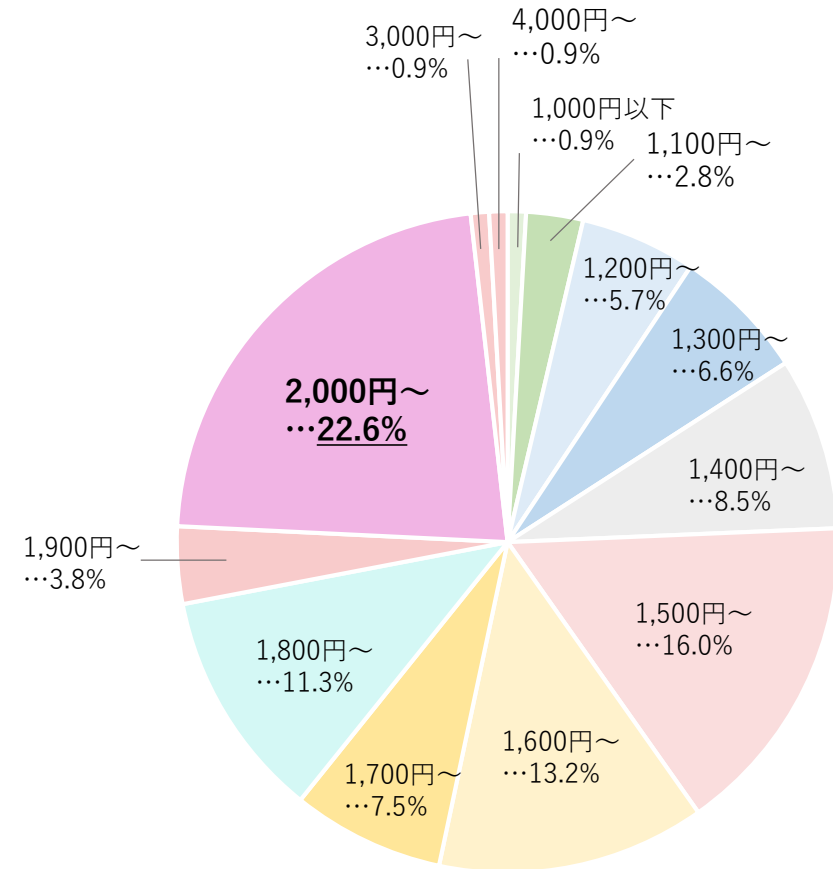
- 人間関係については、前出の設問（職場の満足度とそのポイント）では満足している点として上位であったのに反し、退職理由の大きな理由ともなっている。
- 同設問で不満点の上位であった労働条件・環境は、転職先を選ぶ際に重視される。

給与について①

◆現在の年収を教えてください



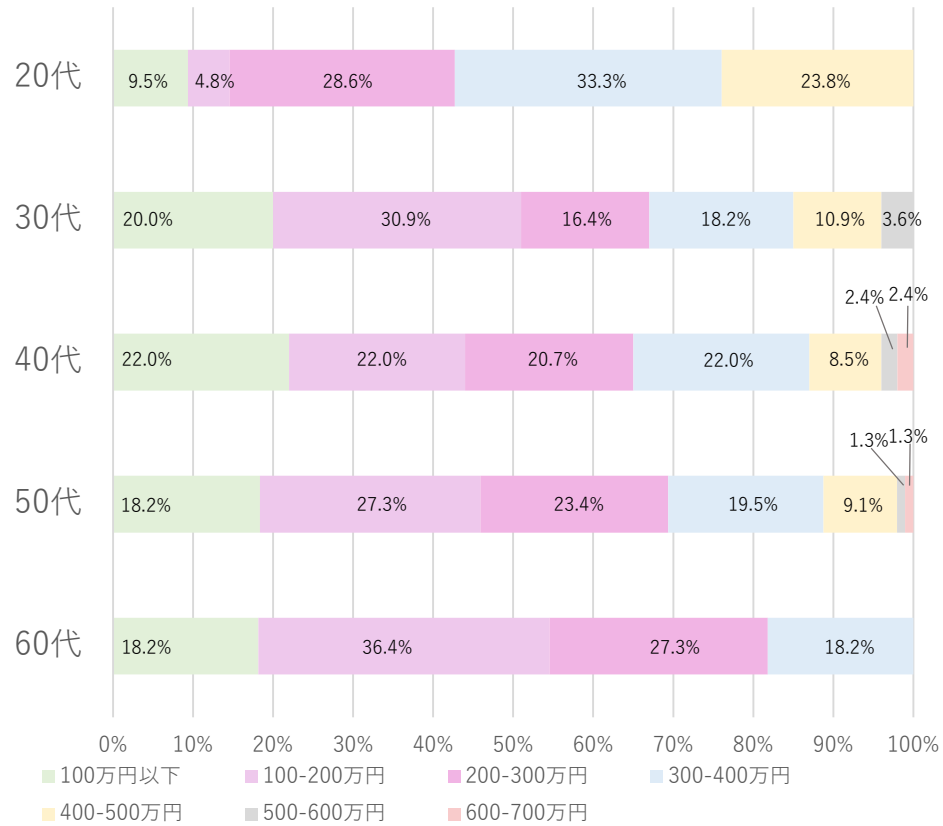
◆【時給制の方】時給を教えてください



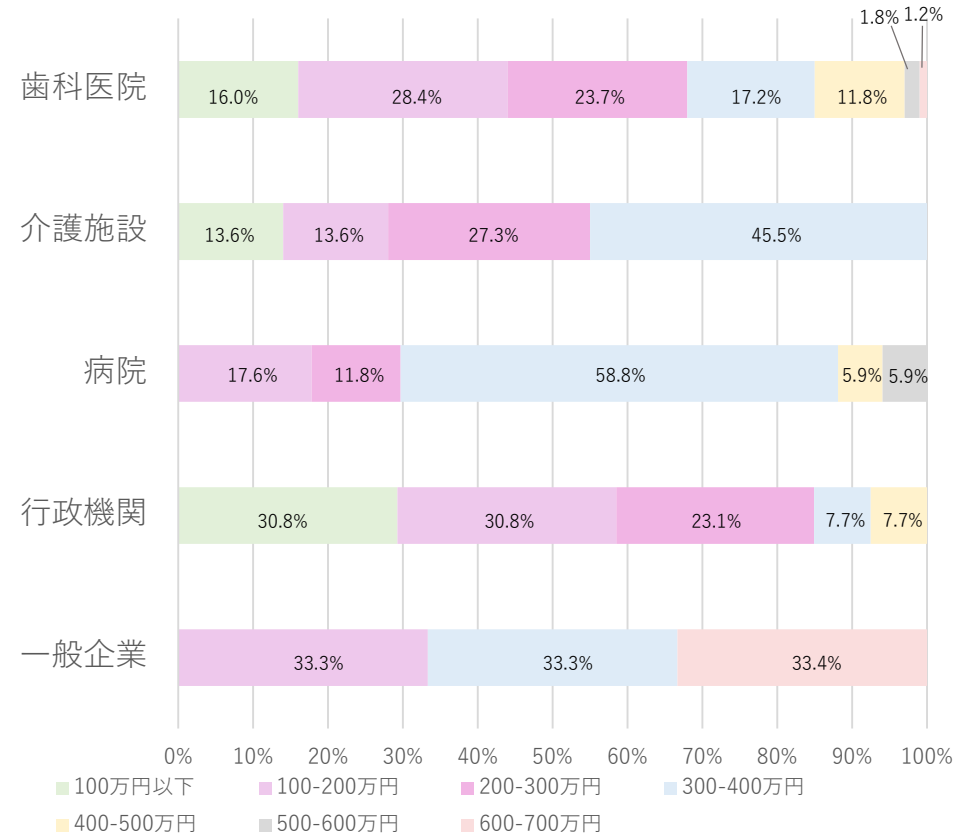
□ 時給については、2,000円以上と回答した方が20%以上となり、歯科衛生士採用が売り手市場であることが分かる。

給与について②

◆年代ごとの年収



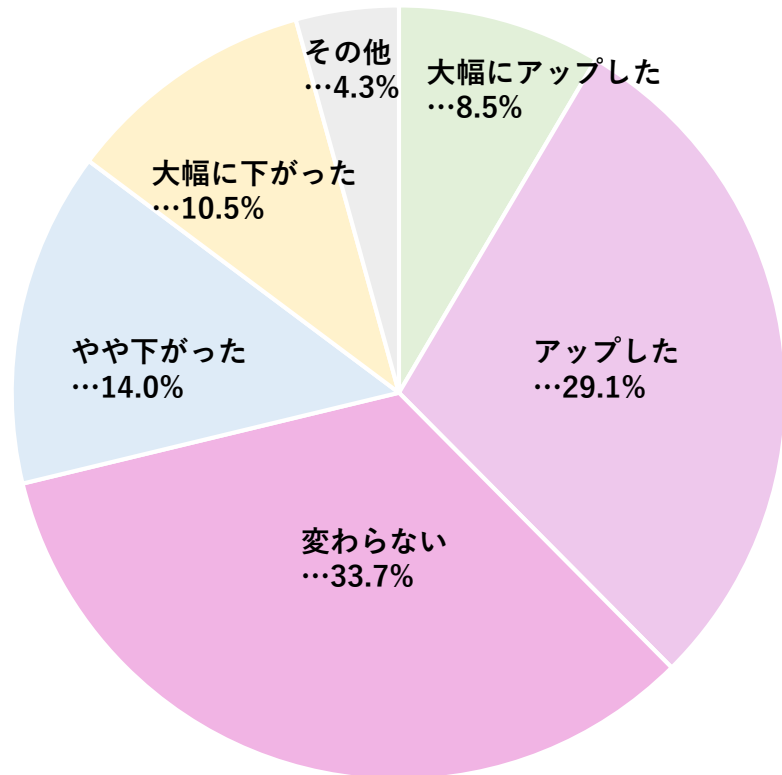
◆勤務先と年収の関係



□ 前出の設問（勤務状況について①/勤務先別働き方）のとおり、介護施設・病院勤務は常勤(フルタイム)の方が多くことから、年収300万円以上の方の割合が多い傾向にある。

転職後の給与の変化について

◆転職後、給与に変化はありましたか？



- 転職のきっかけとなる給与に関しては、転職後の現状維持以上が70%以上である。
- 一方で、給与が大幅ダウンするとしても転職する方が10%程みられた。
その理由については次ページにて解説する。

◆【上がったと回答した人へ】どのくらいアップしたか教えてください

<給与>

- ・時給があがった：100～800円の間でアップ
- ・月収があがった：2万～10万円の間でアップ
- ・年収があがった：10～150万円
- ・フリーランスになったため歩合制でかなり上がった

<条件面の改善>

- ・厚生年金があり、有休も取れる
- ・各種手当が充実している
- ・訪問歯科診療をやっているので
- ・日当は変わらないが拘束時間が半分くらいになった

【下がったと回答した人へ】

給与が下がっても、その医院へ転職した理由

<スキルアップ、キャリアアップのため>

- ・介護施設での歯科衛生士としてのケアでは、高齢者の口腔ケアだけではなく、食事時での嚥下状況や胃ろうの方のケア、言語聴覚士による口腔機能訓練などにも一緒にアプローチすることができたり、歯科衛生士として一般の診療室とはまた違ったケアについて知識を高めることができ、患者さんが亡くなるまで、歯科衛生士としてできることに、やりがいを感じられます。また介護施設での口腔ケアに必要な物品の保管や消毒方法などを介護職へ伝えることができることも良かったと感じています。
- ・高齢者の口腔ケアと障がい者への口腔ケアという別分野へのチャレンジというスキルアップ目的だった。
- ・訪問で口腔ケアをしながら独学で保育士の資格を取得し、現在は教育機関から委託されてお勉強を教えています。午前中のみで終わること、家庭で子育てをしながら書類作成ができることに魅力を感じています。
- ・やりたい業務内容だったから。

<働きやすさを優先>

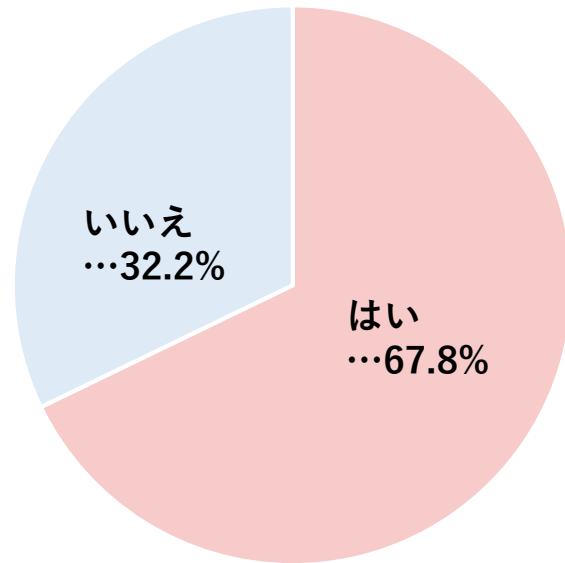
- ・通いやすい、通勤時間が短くなった。
- ・勤務時間に融通がきく、お休みを取得しやすい。
- ・子育てに理解がある、育児と両立できる。

<医院の雰囲気、人間関係>

- ・歯科医院の方針で無理にアポを詰め込まず、歯科衛生士やスタッフを大切にする院長だから。
- ・治療方針。
- ・訪問歯科診療に取り組んでいて、研修が充実しているように感じた。

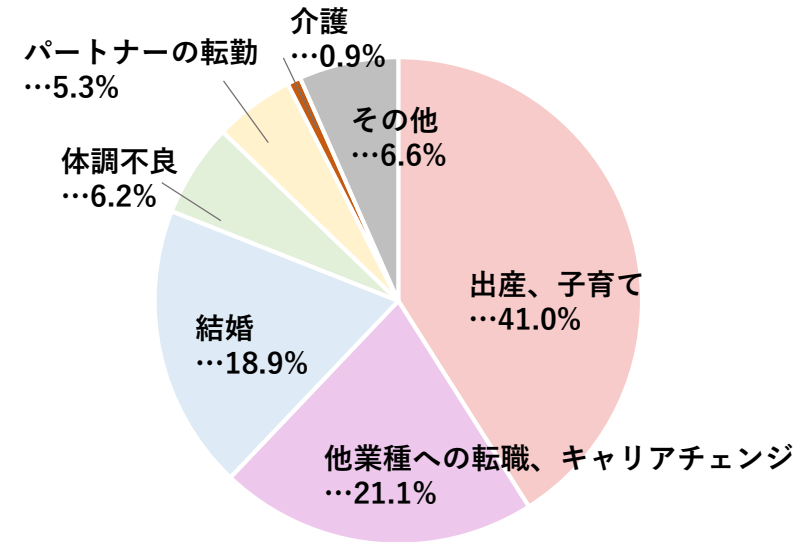
歯科衛生士としての働き方について①

◆歯科衛生士のお仕事から離れたことはありますか？

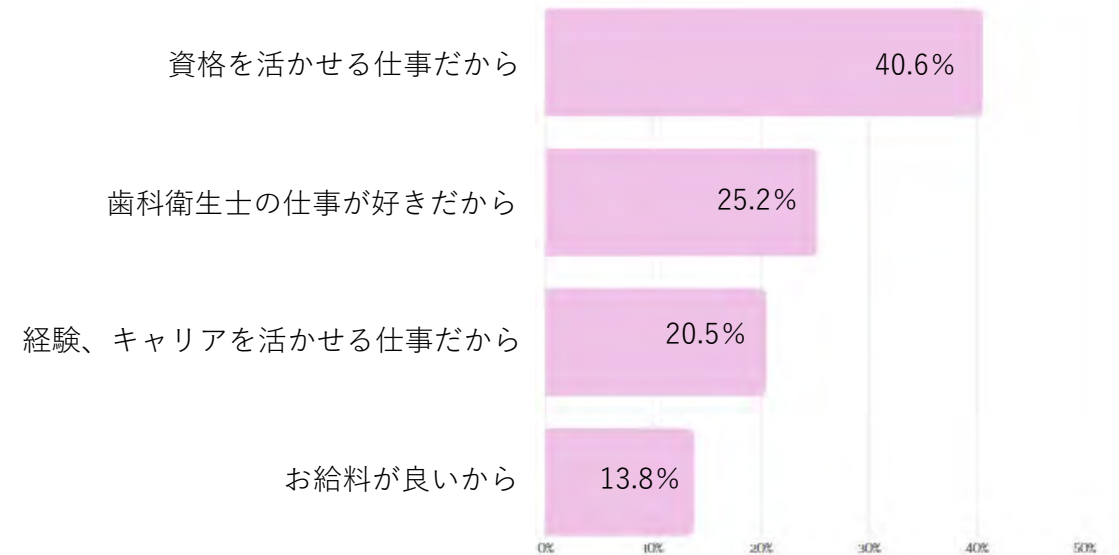


- 歯科衛生士の仕事を離職した経験ありの回答は60%以上であり、その理由としてはライフイベントが多くを占める。
- 一方で、他業種への転職やキャリアチェンジも20%あった。

◆【はい、とご回答の方】その理由を教えてください

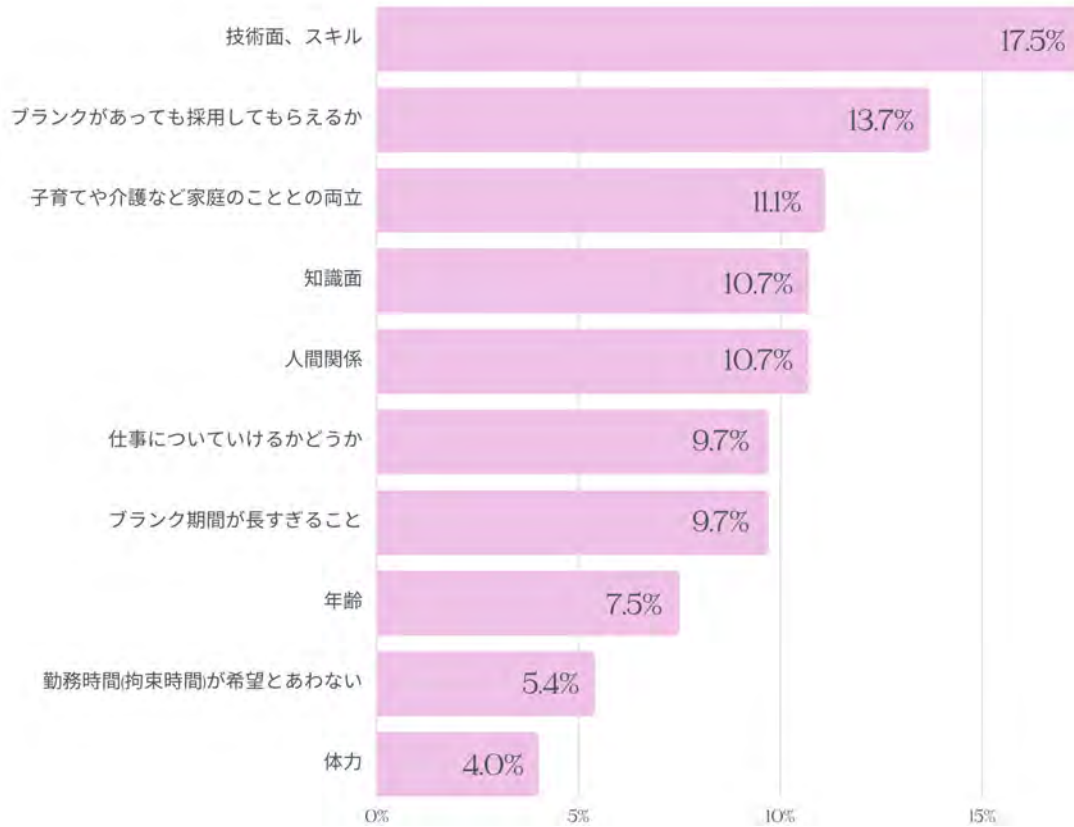


◆歯科衛生士として復職した理由について教えてください

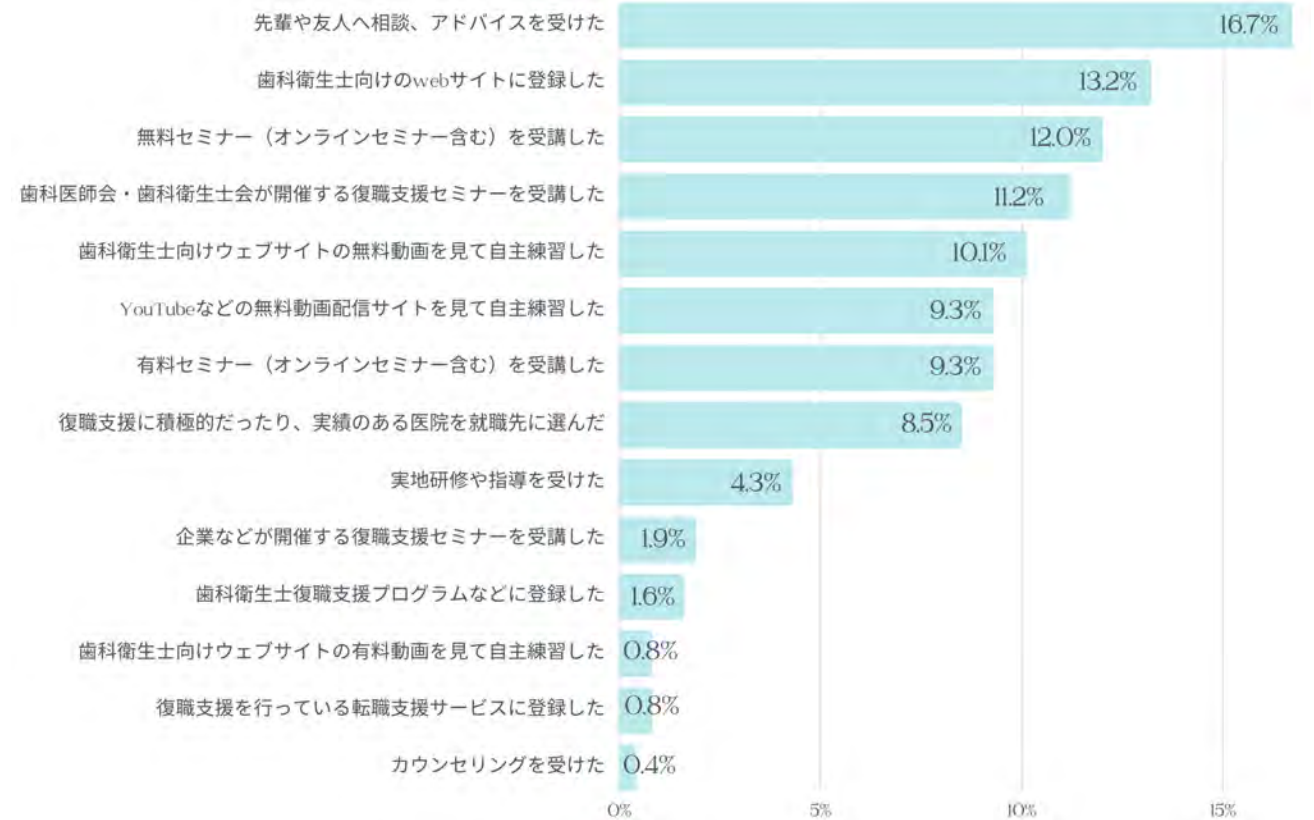


歯科衛生士としての働き方について②

◆復職する際に不安に感じた点はなんですか？（複数回答）



◆不安を解消するために取り組んだことはありますか？



- 復職の際に不安に感じることは「技術・スキル」「ブランク」が多くを占めた。
- 不安解消においては「身近」「比較的すぐに動ける」「費用をかけない」手段が選ばれる傾向にある。

歯科衛生士以外の資格について①

◆歯科衛生士の資格以外に保有している資格はありますか？ (自由回答)

<口腔・食に関する資格>

- ・調理師(3人)
- ・障害者指導歯科衛生士(2名)
- ・口腔機能向上認定歯科衛生士
- ・歯科技工士
- ・歯科食育士
- ・管理栄養士
- ・糖尿病指導歯科衛生士
- ・食育アドバイザー
- ・介護食アドバイザー
- ・ドライマウス認定士
- ・NST専門療法士

<介護・福祉に関する資格>

- ・介護支援専門員(13人)
- ・ヘルパー2級(5名)
- ・訪問介護員(ホームヘルパー)(2名)
- ・介護福祉士
- ・社会福祉士
- ・介護予防運動指導員
- ・子育て支援員

◆今後取得したい資格はありますか？(自由回答)

<口腔・食に関する資格>

- ・認定歯科衛生士(6名)
インプラント、小児、歯周病、
- ・食育アドバイザー、食育に関するもの(4名)
- ・管理栄養士、栄養に関する資格(3名)
- ・摂食・嚥下に関する勉強(3名)
- ・ホワイトニングコーディネーター

<介護・福祉に関する資格>

- ・心理学・心理カウンセラー(6名)
- ・介護支援専門員(ケアマネージャー)(11名)
- ・社会福祉士(5名)
- ・介護福祉士実務者研修
- ・登録販売者
- ・鍼灸師
- ・手話

<その他>

- ・ファイナンシャルプランナー(4名)
- ・Microsoft Office Specialist(2名)

※資格名は回答者の記載内容のまま

歯科衛生士以外の資格について②

◆学会等の認定を受けていますか(自由回答)

- ・日本歯科衛生士会認定歯科衛生士(8人)
- ・ホワイトニングコーディネーター(5人)
- ・日本障害者歯科学会(2人)
- ・日本摂食嚥下リハビリテーション学会(2人)
- ・インプラント専門歯科衛生士(2人)
- ・口腔ケア学会(2人)
- ・日本咀嚼学会(健康咀嚼指導士)(2人)

- ・日本顎咬合学会
- ・日本口腔インプラント学会
- ・日本成人矯正歯科学会(歯並びコーディネーター)
- ・日本ヘルスケア歯科学会
- ・日本臨床歯周病学会
- ・日本訪問歯科協会

- ・歯科食育士
- ・トリートメントコーディネーター
- ・歯ブラシコーディネーター

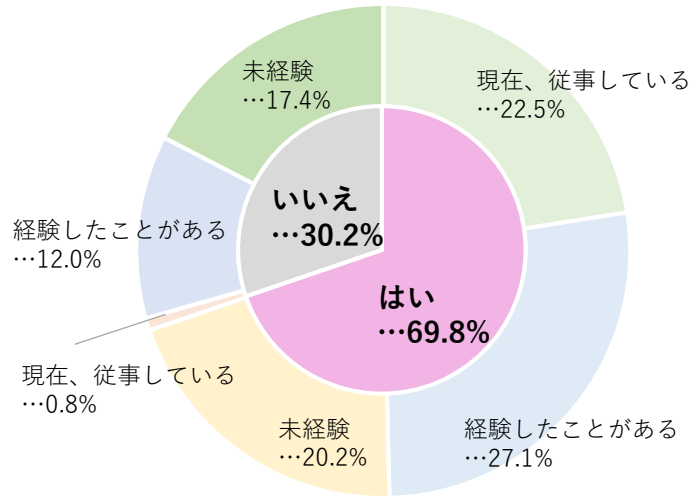
◆認定を受けてから待遇の変化はありましたか(自由回答)

ない . . . 27/28
あり . . . 1/28

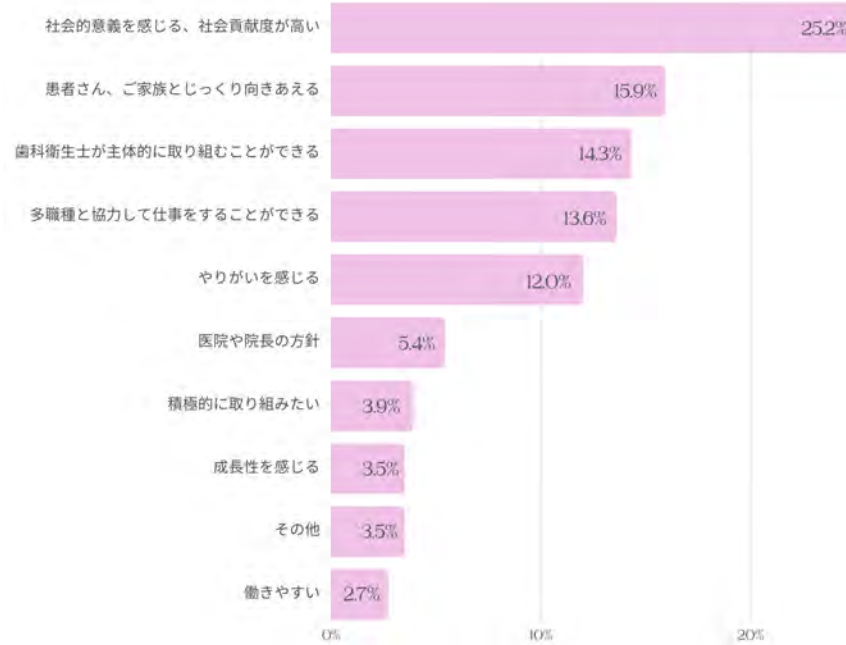
※資格名は回答者の記載内容のまま

訪問歯科診療について

◆訪問歯科診療に取り組んでみたいですか？



◆訪問歯科診療に対する印象



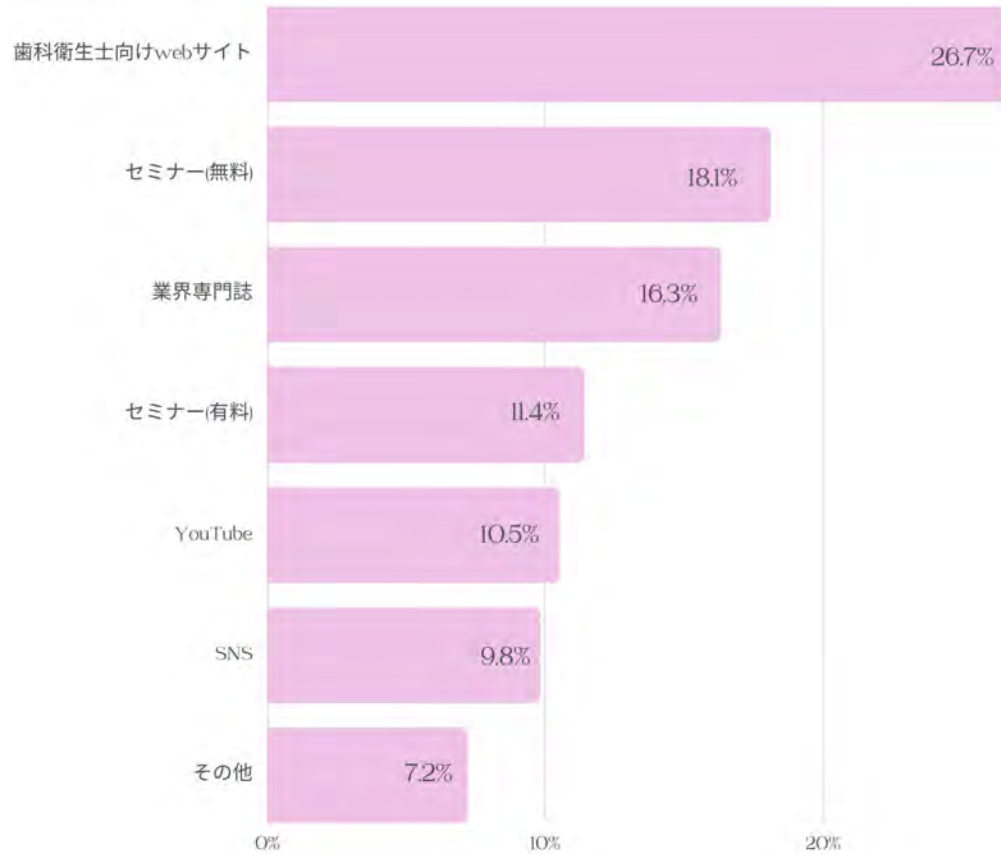
◆訪問歯科診療に従事する際の条件



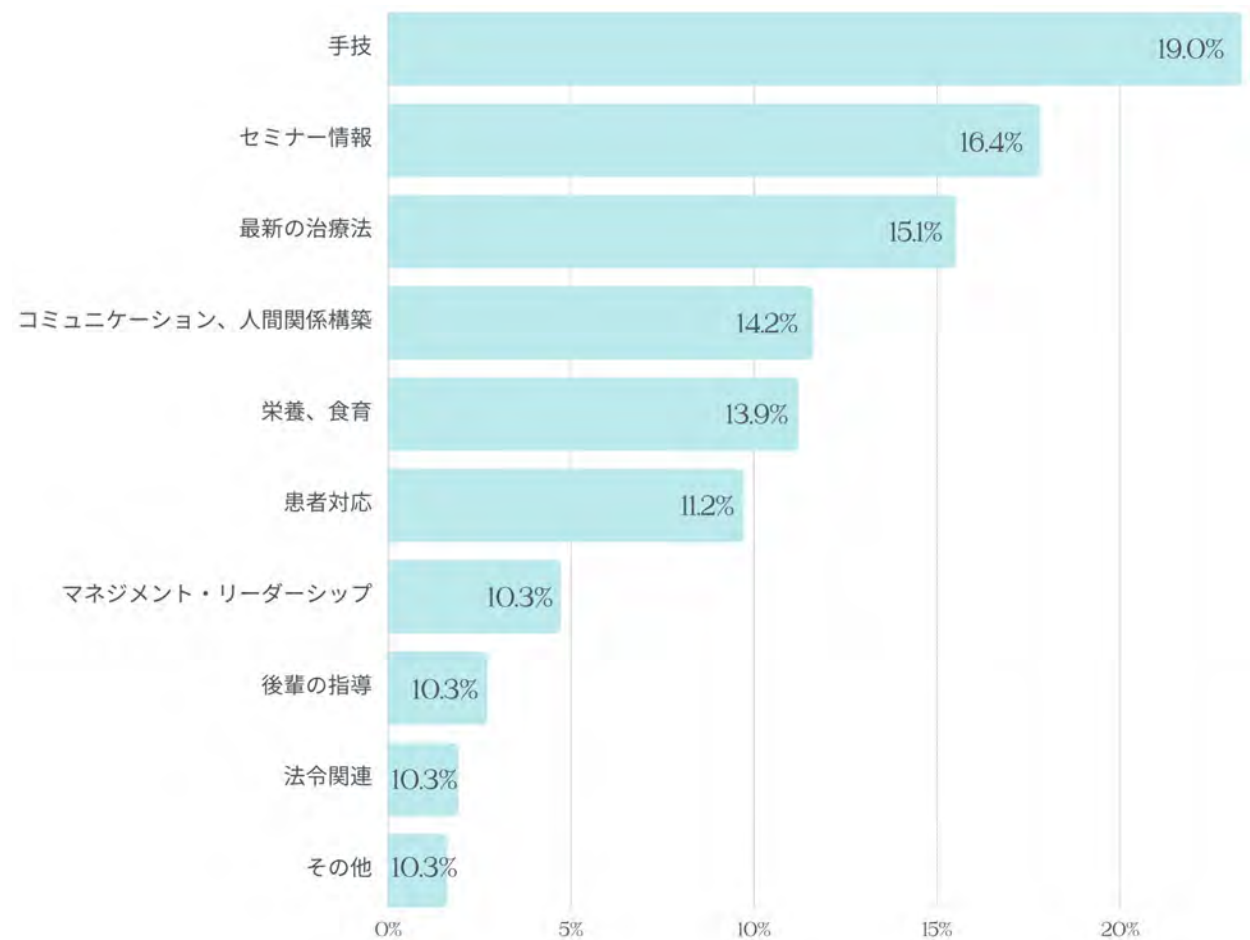
- 訪問歯科診療に対し、社会貢献度が高いことや歯科衛生士が主体的にケアに取り組むことができることに前向きな印象を持たれている。
- 一方で、訪問歯科診療に従事する条件としては「労働時間の柔軟性」が求められており、スタッフ採用の戦略のポイントになるのではと思われる。

情報収集について①

◆仕事に必要な情報収集の方法



◆最も関心が高いトピックス

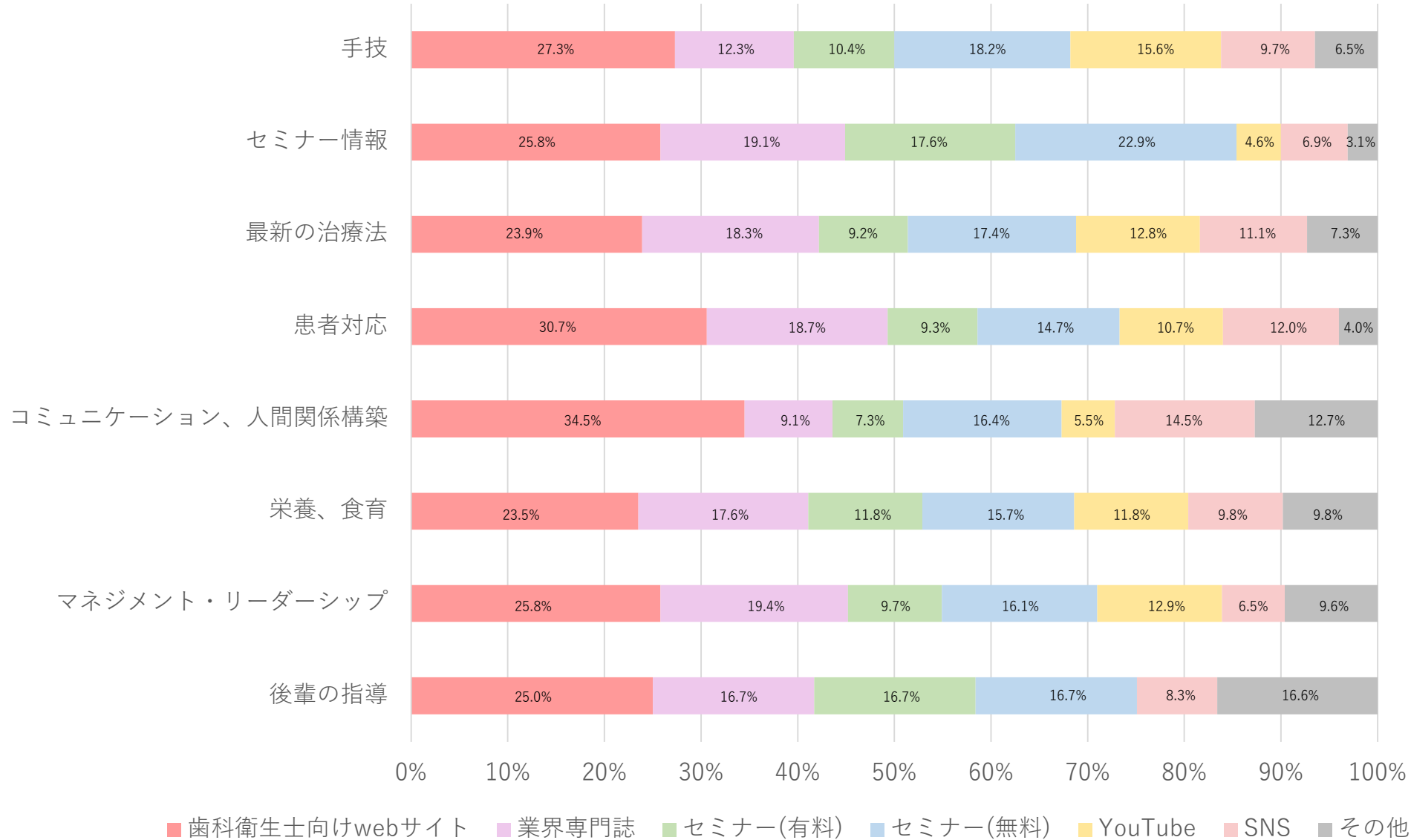


- 業務に必要な情報源として、歯科衛生士向けwebサイトが最も支持を獲得した。
- 関心事項としては「手技」「最新の治療法」など、業務ですぐに役立たせることができる情報を求めていることがわかる

情報収集について②

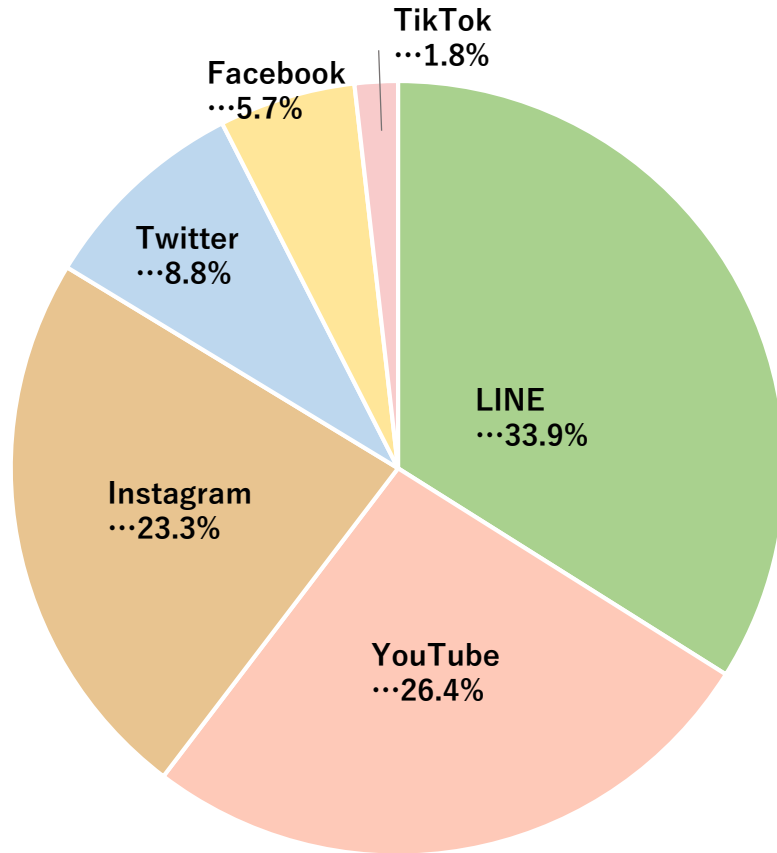
◆トピックスごとの情報収集手法

※「もっとも関心が高いトピック」を選択させ(複数回答なし)、その選択肢の方が情報収集に何を活用しているか(複数回答あり)を調査しグラフ化。



SNSの活用について

◆よく利用するSNSを教えてください(複数回答)



- 年代問わず、何らかのSNSを活用している。
- 20代・30代にはFacebookを選択した方がいなかった。

◆年代別

